

## 社会福祉法人ラファエル会 事業主行動計画

社会福祉法人ラファエル会では、職員が仕事と子育てを両立させることができ、職員全員が働きやすい環境を作ることによって、すべての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定しています。

1. 計画期間 平成26年 4月 1日～平成31年 3月31日までの 5年間

2. 内容

目標1：次世代育成支援対策のための法人内諸制度や公的補助制度などについてのわかりやすい資料を作成・周知し、ワークライフバランスを促進します。

<対策>

- 育児休業や育児短時間勤務などの法人内諸制度、育児休業給付や育休中の社会保険料免除などの公的補助制度、新しい次世代育成支援諸制度の情報などについてわかりやすい資料（パンフレット等）を適宜作成周知し、職員の疑問や不安を解消することでワークライフバランスを更に促進します。

目標2：配偶者出産時特別休暇の日数延長など、男性職員を含めて職員が育児休業等を取得しやすい環境の整備を図ります。

<対策>

- 職員のニーズや課題を抽出し、目標の実現性などを検証します。
- 検証が完了した事項から制度化もしくは規程化します。

目標3：仕事と家庭を両立させるため、年次有給休暇の取得を促進します。

<対策>

- 前年度の年次有給休暇の取得状況調査を4月に実施し、取得率の低い事業所については年次有給休暇を取得できていない要因をさらに分析し対応することで、年次有給休暇の取得を促進します。
- 時間単位の有給休暇制度を導入し、年次有給休暇を消化しやすい環境を整えます。